



日耳鼻医会 FAXニュース

平成28年8月8日発行 第241号

◎学会・医会協議会役割見直しの為のWG 設置される 日耳鼻医会理事長もメンバーで参加

学会・医会協議会の役割見直しのためのワーキンググループ(WG)の第1回目の会合が7月31日に東京品川で開催された。森山寛日本耳鼻咽喉科学会理事長が「各都道府県の医会ならびにNPO法人である日本耳鼻咽喉科医会と学会の関係については、一致団結出来る体制の構築が必要であり、学会・医会協議会の役割見直しのためのワーキンググループ(WG)を設置する」との方針を掲げていた。このWGの委員に日耳鼻医会へも参加の打診があり、伊東理事長が委員として参加することになった。

会合はフリーディスカッションの形で行われ、各県に医会を作って貰うこと、全国組織の医会が必要であるという認識で一致した。次回は9月11日開催予定。

WGのメンバーは次の通り。(敬称略)

森山寛学会理事長、小川郁学会副理事長、坂上雅史学会理事、藤岡 治学会理事(神奈川・開業医)、浅井英世学会監事(大阪・開業医)、阿部 隆(秋田・開業医)、岩佐英之(東京・開業医)、福與和正(福岡・開業医)、伊東祐久(鹿児島・開業医)

～～ 第41回臨床家フォーラム ～～ 「中四国フォーラムin下関2016」へのお誘い

フォーラム会長 鈴木徹

残暑お見舞申し上げます。第41回臨床家フォーラムのご案内はお手許に届きましたでしょうか。

今回は本州最西端の下関市中で中四国ブロックが中心となり下関市、福岡の先生方のご協力を得て臨床に即役立つ講演を企画しています。海峡の町下関は壇之浦、巖流島、明治維新前後のリーダーたち所縁の地であり、またフグ、ウニに代表される海鮮グルメ、関門海峡を渡ればすぐ門司と観光にも最適です。聴力検査実習も開催いたしますので、ご家族、従業員の皆様をお誘いいただきまして多数のご参加をお待ち申し上げます。

日 時:平成28年9月18日(日)・19日(月・祝)
会 場:海峡メッセ下関 (山口県下関市豊前町3-3-1)
詳細は案内冊子をご覧ください。冊子が届いていない先生は運営事務局=(株)メッド E-Mail:jenti2016@med-gakkai.org
TEL086-463-5344 FAX086-463-5345 へ連絡下さい。

■新専門医制度 来年度導入を正式に決定

日本専門医機構は7月25日に社員総会を開催し、「2017年度から開始予定としていた新専門医制度の導入を見送り、2018年度を目途に19の全ての基本領域で一斉にスタートする」方針を了承した。2017年度の専門医養成については各学会に運用を任せるが、出来るだけ既存の研修プログラムで運用することを求め、新制度での研修プログラムを導入する場合には、地域医療への配慮について日本専門医機構と話し合いながら実施することを要請する考え。機構は8月上旬を目途に、各学会に意向を確認する。

■脳の詳細な地図作った 100領域 新たに特定

画像診断装置を使って脳を詳細に調べ、構造や働きなどに基づいて180の領域に分けた“地図”を作ったと米ワシントン大のチームが20日付けの英科学誌ネイチャー(電子版)に発表した。これまでに知られていなかった100近くの領域が新たに特定された。

オバマ米政権が推進する人間の脳機能の解明を目指す研究プロジェクトの一環。成果は脳研究の土台となり、老化や脳の病気の研究に役立つと期待される。

チームは22～35才の健康な若者210人の脳をMRIで分析、刺激を与えた時の反応や構造、神経の繋がり方など様々な情報に基づき大脳皮質を調べた。この結果、聴覚や視覚、温かさや冷たさを感じて反応する場所が大脳の片側だけで180の領域に分かれることが判明した。そのうち83カ所は既に知られていたが、残りの97カ所は新たに特定された。

正確で解像度の高い脳の地図を作ることは、神経科学者の長年の課題だが、情報が限られていたため、これまで不明瞭な地図しかなかった。さらに改善することで、神経外科で治療に応用したり、他の霊長類と比較して人の進化について調べたりできるかもしれないと研究チームは指摘している。

■高額薬 適正投与へ指針 病院や医師に要件

厚労省は抗癌剤など的高額な画期的新薬の適正使用に乗り出す。病院に一定の桂冠がある専門医を置き、緊急対応出来る事などを要件とする使用ガイドラインを作る。新薬は副作用もあり、医療費も高騰しがちなため、医師や医療機関に対し投与の適正化を促す。指針の第1弾はがん免疫治療薬「オプシーボ」とし、指針を満たさない場合は公的医療保険を適用しない方針。近く開く中医協で論議を始める。

病院には入院設備があり24時間診療が可能であるこ

と、医師には一定のがん化学療法の実験を求める方向。患者にも一定の条件を付けるが、年齢で差別をつけないようにする。ただ、投薬しても効果がない場合もあり、どの患者に効果があるか調べ、一定の効果が期待できる患者に限ることも検討する。また高コレステロール血症治療薬「レパーサ」の指針作りも進める。

■風邪薬など大衆薬、薬剤師不在時も販売OK

内閣府と厚生労働省は一般用医薬品(大衆薬)の販売規制を緩める。薬局や調剤をするドラッグストアに薬剤師がいなくても、大衆薬に限って売れるようにする。風邪薬やビタミン剤など第2類、第3類と呼ばれる薬が対象。薬剤師が不在の夜間などに薬を買えるといった利便性の向上につながる。規制改革を担当する内閣府の規制改革会議が見直しの方向性を決めた。厚労省が詳細を詰め、2017年度上期にも実施する。

薬剤師に代わって大衆薬を売るのは、都道府県知事が認定した登録販売者だが、今後は薬剤師がいなくてもパブロンといった第2類の風邪薬やハイチオールといった第3類のビタミン剤を扱えるようになる。ただ、胃腸薬のガスター10といった第1類は対象外となる。

規制の緩和で、消費者と薬局側の双方に利点がある。薬剤師が帰宅してしまった夜間帯にも登録販売者がいれば、大衆薬を買える機会が増える。全国に薬局は5万8千カ所ある。少数で運営している薬局は、登録販売者がいれば大衆薬を売れるようになる。

選択的ヒスタミンH1受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤 薬価基準収載

タリオン 錠5mg・10mg
OD錠5mg・10mg

TALION[®] Tablets 5mg・10mg (日本薬局方 ペボタチンベンシル酸塩)
TALION[®] OD Tablets 5mg・10mg (ペボタチンベンシル酸塩口腔内崩壊錠)

【処方箋医薬品】(注意・医師等の処方箋により使用すること)

製薬販売元(資料請求先) 田辺三菱製薬株式会社
大阪府中央区東淀町3-2-10

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む
使用上の注意等については、添付
文書をご参照ください。

2015年5月作成

発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会
〒104-0031東京都中央区京橋2-11-8全医協連会館5F
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228
HP: http://www.jenti.or.jp E-mail jimu@jenti.or.jp